

国境マラソンIN対馬 ~国内外から1,138人参加~

7月2日、上対馬町の三宇田^{みうた}浜海水浴場をスタート・ゴール地点に、第10回国境マラソンIN対馬が開催されました。

今回は国内外から1,138人（対馬市内764人、島外292人、韓国82人）が参加しました。

平成8年に開かれた第1回大会の参加者数は836人（うち韓国28人）でしたが、回を重ねるごとに参加者も順調に増え、第5回大会からはつねに1,000人を超える規模の大会へと成長。対馬を代表するイベントとしてすっかり定着しました。

毎年雨に見舞われることの多いこの大会ですが、今年は晴天に恵まれ、ランナー達は初夏の気持ちよい潮風を体を感じながら、自分にあったペースで国境の町を駆け抜けていました。



笑顔でゴールする参加者



奇抜なコスチュームで楽しませてくれるのも、この大会ならではの



メキシコ五輪で銀メダルを獲得した君原健二さんも大会に参加しました。



元氣よく選手宣誓を行った森山成人くん（比田勝小）



2.0 km			記録
小学4年(男)	あびるかずひろ 阿比留和弘	上県町佐護	8分02秒
小学4年(女)	まつおゆか 松尾優花	豊玉町仁位	8分21秒
小学5年(男)	まつばらひろき 松原弘輝	厳原町久田	7分19秒
小学5年(女)	まよやまなみ 横山七海	厳原町久田	7分38秒
小学6年(男)	そうだたいち 草田太一	厳原町西里	7分04秒
小学6年(女)	やまぐちまな 山口真奈	上県町佐須奈	7分41秒

3.0 km			記録
中学生(男)	かわかみけんいちろう 川上健一郎	美津島町雑知	9分58秒
中学生(女)	やさかなみ 八坂奈美	峰町櫛	11分52秒
一般男子49歳以下 (高校生以上)	しゅぎょうたいし 修行大志	上対馬町西泊	12分01秒
一般男子50歳以上	じょうだいたかみつ 城臺隆光	美津島町大船越	11分03秒
一般女子 (高校生以上)	かなりいくみ 金成育実	厳原町宮谷	11分41秒

10.0 km (一般)		記録
男子39歳以下 (高校生以上)	たわらやしお 俵屋義雄	上対馬町比田勝 34分49秒
男子40歳以上	とりかいしげとも 鳥飼重友	佐賀県鳥栖市 35分51秒
女子39歳以下 (高校生以上)	ともまつたかこ 友松貴子	厳原町小浦 51分17秒
女子40歳以上	むらいまゆみ 村井真由美	福岡県北九州市 52分20秒

ハーフマラソン(21.0975 km) (一般)		記録
男子39歳以下 (高校生以上)	こがたかし 古賀孝志	福岡市 1時間8分38秒
男子40歳代	どいまさゆき 土肥正幸	美津島町加志 1時間12分48秒
男子50歳以上	うちやまとくひろ 内山徳博	厳原町久田 1時間20分21秒
女子 (高校生以上)	イ ジュン スク LEE JUNG SOOK	韓国 1時間24分16秒

5.0 km (一般)		記録
男子39歳以下 (高校生以上)	たけすえしんすけ 武末真輔	上対馬町比田勝 16分29秒
男子40歳以上	いとせしげのり 糸瀬成範	上対馬町大増 19分53秒
女子39歳以下 (高校生以上)	たむら のぞみ 田村望	厳原町小浦 20分57秒
女子40歳以上	はしもととしえ 橋本紀江	山口県防府市 25分47秒

は大会新記録

声援に励まされたランナー
 コース沿道では、地元住民が日本の国旗を振りながら「がんばれ、がんばれ」と温かい声援を送っていました。疲れ切った表情をしていたランナーも声援に笑顔で応えながら力を振り絞っていました。



飲料水を差し出すボランティア



スポンジの水で、体を冷やすランナー
 晴天のため、走るには暑かったです。



ウォーキングを楽しむ親子

一般男子（39歳以下）の部で優勝した古賀孝志さん（23歳 九電工本社勤務）は、10歳の頃から長距離を続けており東海大学時代には箱根駅伝に出場した実績を持つ実力派。「今日は気温が高く暑かった。アップダウンの多いタフなコースだったが、海が見えて気持ちよかった。沿道からおばあちゃんたちの声援が聞こえて嬉しかった。この優勝をステップにマラソンで日本を代表するような選手になりたい」と話していました。



ゴールする古賀孝志さん

若き実力者が優勝したハーフマラソン



ゴール直前、疲れて遅れだした友達を励まし、手をつないで走る女子小学生



大川ひばり歌謡ショー

前夜祭
 今回は10周年の記念大会ということで、上対馬総合センターでは、過去の大会での競技写真を展示した写真展と前夜祭が行われました。
 午後7時半より開催された前夜祭では、初回から連続出場しているランナーや、今回最も遠い場所から参加したランナー（沖縄県那覇市）へ遠来賞などの表彰式が行われました。
 また舞台では、地元住民による郷土芸能、日本舞踊、太鼓の演奏等が披露される中、北九州市役所の職員で、美空ひばりのもの真似で有名な「大川ひばり」による歌謡ショーが開かれ、マラソン大会前夜を楽しく盛り上げました。